

山 行 報 告 書

山 名：和名倉山（白石山） 2,036m（兼新人歓迎山行）		（埼玉県 秩父市）	
入山日：平成27年9月12日（土）～13日（日） 1泊2日		帰宅日：9月13日	
プラン担当者 正：田中正 副：			
参 加 者	L：報：記：田中正 山崎、脇坂 池ヶ谷（テント泊）		
	男 2名、女 2名、計 4名		
最終打合せ： 9月1日（火） 雨天中止・順延の連絡：9月 日（ ） 時までに（メール）で連絡。			
記 録	集合時間： 午前6時	集合場所：大宮駅西口パルク前	
9月12日（土）	大宮（6：34）－塩山（10：07）－犬切峠－三之瀬・民宿みはらしP（11：55）～将監峠登山口～将監小屋（13：55-14：17）～山の神土～唐松尾山（15：28）～将監小屋（16：26）（泊）		
9月13日（日）	将監小屋（5：30）～西仙波（7：26）～東仙波（8：06）～和名倉山（10：37）～東仙波（13：37）～山ノ神土（15：38）～将監小屋（16：11）～16：39）～民宿みはらし（18：13）－落合－青梅IC－大宮（22：30）		
	※ 将監小屋 0553-34-2029 田辺さん携帯 0553-32-1044		
荒天候時のエスケープルート：			
装 備 食 糧	共同装備：ツエルト（2） 共同食：ネクタリン（新人歓迎用果物）		
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、携帯 個人食：1日目、2日目昼食、行動食、水		
感 想 （ 田 中 正 ）	<p>東北、栃木、茨城を中心に記録的な豪雨（台風18号の影響による）が東日本を襲った2日後とあって、中止も考えていた。11日の山小屋や近辺の市町村からの情報を収集して、奥秩父の雨量はそれほど多くなかったようなので予定どおり決行することになった。登山口からの出発は昼になってしまったが、将監小屋には午後2時前に着き、天気も良かったので唐松尾山（標高は和名倉よりも高い2,109m）を往復した。（山小屋の宿泊者は5名、テント3張）</p> <p>2日目は5時の朝食後すぐに出発。午後から雨との予報も出ていたが、山小屋オーナーの田辺さんの大丈夫だろうという言葉に信じた。秩父側からの登山道は行方不明者を多く出しているため今回は避けた。山梨側からの登山道も三か所ほど間違えやすい箇所があるとされていたが、山頂分岐には新しい標識が建っていた（川又分岐も同様）。ただ、川又分岐の手前の八尾平（木立の中の小広く開けた平地）は踏み跡がはっきりしていなかったため少し時間がかかったが、GPSもあり、よくさがせば赤いテープも見つけることができる。この日、出逢ったハイカーは、同宿の岡山から再来した60代の男性1名で、私たちが川又分岐に着く前に山頂から下ってきた。山頂に展望はないが、肩まである笹藪の道、西仙波から岩稜の尾根歩き、春にまた来てみたくなるような石楠花のトンネル、ダケカンバの林など、変化に富んだ景色を楽しめた山行となった。</p>		